

当日の練習曲と留意点 練習日： 2019. 10 / 9

小節	練習曲と留意点	備考
雨の日に見る		県芸術祭(11/2)
1~6・36~42 小節	①音の確認 ②37小節“ふゆーほのぐらい”の“ゆ”シの音を確実に(1小節との差を意識して)	全 T2
11~18 小節	①音の確認 ②15小節からのmfを意識して“かぜ”をシッカリ発音して(特に、“ぜ zZe”のZ子音を立てて)	T1
19 小節	“うーたはー”の“た”が口が開きすぎて飛び抜けないように	全
21~22 小節	和音を聴き合いながらcresc.を	全
29 小節	“そうして…”の“そう sSoo”のS子音を強調	全
33~34 小節	“…うかぶのをー”のバランス(下記)に注意 ①T1・T2:音が下がる(ド→ラ)が落ち込まないように ②Br・Bs:同じ音が続くが上に上にと沈まないように	全
逍遙歌 ~そぞろ歩けば~		県芸術祭(11/2)
17~20 小節	“a——”で19~20小節の下りはグライダーが滑空するように	T1
25 小節~	mfへシッカリcresc.して、mfを思い切ってタツプリ目に	T1・T2
42~49 小節	T1のmpはもう少しタツプリと(旋律3パート分とのバランス)	T1
89 小節	“いつでも…”の出だしが遅れないように	T1
100~112 小節	速さが遅くなって弱音のmpだがタツプリ目に	T1・T2
114~116 小節	“…みかただからねー”のア母音は口を開けすぎないように	全
117~125 小節	mpのBr・Bsは音量を控えて	Br・Bs
時代		市民合唱祭(3/29)
1~8 小節	譜面ではJ.=56だが最初から9小節からのJ.=66で歌い出し	全
19~23 小節	①符割りに注意。歌詞の1番と2番とで違っている ②23小節“まわる…”の入り方に注意(3連符の二つ目から)	全
かきつばた		市民合唱祭(3/29)
1~18 小節	①強弱と音の確認(p→p p→m p→p p→cresc.→p p) ②5~8小節の高音と“まつ葉記号”をていねいに	全 T1・Br

\*歌い方は歌い込みとともに改善されるものなので最新のテキストを優先してください。 T1:市村